



Quick Installation

MOBOTIX Mx-GPSA-Box

USBケーブル経由でMOBOTIXシステム用の信頼性の高いGPSタイムベースを提供し、位置と速度の情報も提供します。WAASおよび EGNOS (米国とヨーロッパのGPSデータの補正システム) のデータを使用して精度を補強します。

- ファームウェアMX-V7.0.0.0以降を搭載したMOBOTIXカメラ用
- WAAS/EGNOSサポートを含むGPSタイムベース
- 新しいカメラアラームが利用可能 (位置、速度)
- 保護クラスIP66、-20~+50°C
- リモート設置 (最大ケーブル長5m)
- 取り付け用品を含む完全なセット

Beyond Human Vision

MOBOTIX

 **KjFELLOW**

安全上のご注意

本機器はリチウムイオンバッテリーを使用しています。

以下のガイドラインに従わなかった場合、バッテリーの寿命が短くなったり、アプライアンスが損傷したり、火災、化学火傷、電解液の漏れ、怪我を引き起こす可能性があります。

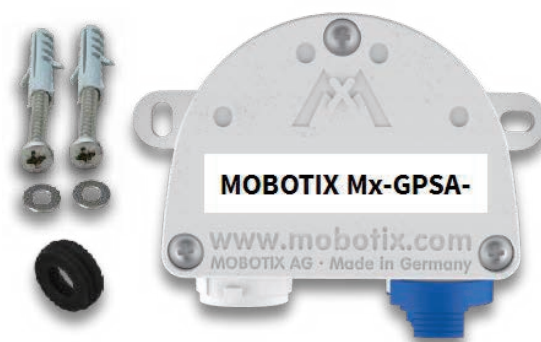
- デバイスを火災、爆発、その他の危険にさらさないでください。
- 機器や電池を分解・改造したり、新品に組み立てたり、穴をあけたり、破損させたりしないでください。
- 交換不可能な電池は取り外さないでください。

バッテリーについて

機器またはバッテリーを廃棄する際は、お住まいの地域の法律および規制に従って、地域の廃棄物処理機関にお問い合わせください。

付属品一覧

数量	部品名称
1	Mx-GPSA-Box 型番：Mx-F-GPSA
2	ステンレス鋼製PZヘッドネジ4×40mm
2	ステンレス鋼製ワッシャー
2	プラスチックダボ
1	USBコネクタ用シリコンシーリングリング（黒色）



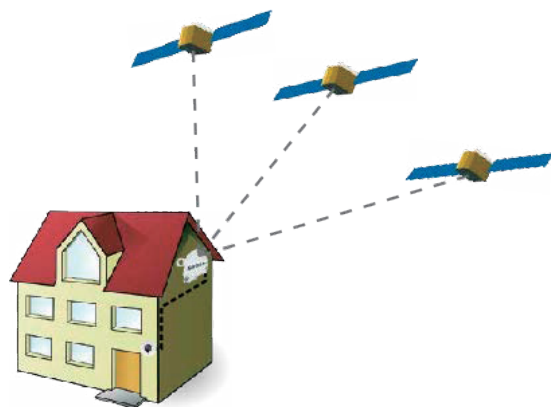
インストール手順

注意

- MOBOTIX Mx-GPSA-Boxは、IP66環境でMOBOTIXカメラにセンサー データ (GPS位置/速度) を提供するためにのみ使用されます。
- GPS データの精度は外部要因 (現在受信している衛星の数、天候など) によって変化します。
- 関連するすべての法律、規制を遵守し、使用目的のすべての認証要件を満たしていることを確認してください。
- 受信感度：-180dBm
- カバーネジのトルク：0.4Nm
- ネジの締め付けトルク：0.4Nm
- USBケーブルの全長は5mを超えないでください

適切な取り付け位置を見つける

Mx-GPSA-BoxによるGPS信号の最適な受信を保証するには、建物の外側で空がよく見える場所を見つける必要があります。(MOBOTIXカメラとMx-GPSA-Box間のケーブル長は最大5mです)



BOXを取り付ける

Mx-GPSA-Boxを取り付け位置に、ケーブルポートが下向きになるように取り付けます。(最大トルク0.4 Nm)

注意! 穴あけテンプレートが必要な場合は、本書11ページの「寸法」を参照してください。

USBケーブルを接続する

USBコネクタのシーリングを交換する

Mx-GPSA-BoxのUSBコネクタ用開口部は取り付けられているシーリングより広いため、コネクタの細いシーリングリングを、付属の広いシーリングリングに交換する必要があります。

1. Mx-GPSA-Boxに差し込むUSBコネクタの細いシーリングリングを取り外します。
2. 同梱されている黒いシーリングリングをプラグにかぶせ、開口部の小さい方がプラグの接点と同じ方向を向くようにします。



USBコネクタをMx-GPSA-Boxに挿入する


1. Mx-GPSA-Boxの青いバヨネットキャッチを取り外し、青いプラグを引き抜きます。
2. シーリングリングを取り付けたUSBコネクタをMx-GPSA-Boxに差し込みます。
3. 青いバヨネットキャッチでコネクタを固定します。



注意! USBケーブルをMOBOTIXカメラに接続する方法については、対応するクイックインストールガイドをご参照ください。

Mx-GPSA-Boxの起動


ブラウザのMOBOTIXカメラユーザーズインターフェースを開く

- Edge、Chrome、Firefox、Safariなどのウェブブラウザを開き、ブラウザのアドレスバーにMx-GPSA-Boxに接続されているカメラのIPアドレスを入力します（管理者アクセス権限が必要です）：**http://<カメラのIPアドレス>**
- カメラのライブ画面でメニューアイコン  をクリックします。
- **[Admin Menu]** > **[ハードウェア設定]** > **[ハードウェア拡張の管理]** を開きます。
- **[USBコネクタ]** のセクションで、**[USB GPSデバイス]** 行の **[接続]** ボタンをクリックします。
- 約15～20秒後に、ステータスが「新しいデバイスが利用可能」に変わり、**[デバイス]** セクションの **[デバイスの種類]** に「GPSモジュール」、ステータスに「**アドレス指定可能**」が表示されます。
- **[設定]** をクリックし、その後 **[閉じる]** をクリックして、保存の確認が表示されたら設定を保存します。

タイムベースとしてMx-GPSA-Boxを設定する

Mx-GPSA-Boxを接続すると、Mx-GPSA-BoxはMOBOTIXシステム全体のタイムベースとしてGPSを使用します。

動作状態の確認



- カメラのライブ画面でメニューアイコン  をクリックします。
- **[Admin Menu]** > **[カメラの管理]** > **[日付と時間]** を開きます。
- **[ローカルNTPサービス]** セクションを確認します。**[refid]** 列に「**.GPS.**」エントリが表示されているはずです。
- 他のカメラがこのカメラをタイムサーバーとして使う場合、**[カメラをタイムサーバーとして使用する]** のチェックボックスにチェックを入れてください。

注意！ 他のすべてのカメラの対応するダイアログに、このカメラのIPアドレスをNTPタイムサーバーとして入力してください。

- **[設定]** をクリックし、その後 **[閉じる]** をクリックして、保存の確認が表示されたら設定を保存します。


GPS位置と速度の追加イベントを設定する

これらのイベントを使用すると、接続されたMOBOTIXカメラが設定した位置を離れたり到達したり、設定した速度を超えたり下回ったりした場合にアラームを作動させることができます：



- カメラのライブ画面でメニューアイコン  をクリックします。
- **[Setup Menu]** > **[イベントコントロール]** > **[イベント一覧]** を開きます。
- **[環境イベント]** セクションで **[編集]** タンをクリックします。
- ダイアログの下部にある **[新しいプロファイルの追加]** ボタンをクリックし、希望する **[イベントセンサータイプ]** を選択してプロファイルの新しい名前を入力します（例：**[GPS Position]** の場合には「**GP**」など）
- 必要に応じて選択したセンサーのパラメータを設定します（例：現在の位置を **[アンカーポジション]** として使用するには、**[現在の位置を設定]** ボタンをクリックします）
- 説明的な名前を付けた個別のプロファイルを作成して、必要な他のイベントを定義し続けます（このダイアログのヘルプトピックは  をクリックして参照）。
- **[設定]** をクリックし、その後 **[閉じる]** をクリックして、保存の確認が表示されたら設定を保存します。

注意！


「GPS Position」をイベントとして使用する場合

[GPS Position] を環境イベントとして使用する場合、GPSデータの精度を考慮する必要があります。これは外部要因（例：現在受信している衛星の数、天候）によっても変化します。そのため、誤アラームを避けるために、距離の値を十分に大きく設定する必要があります。適切な値を取得するには、ブラウザの右上隅にある  をクリックし、**[カメラステータス]** ダイアログの **[センサー]** > **[GPS Position]** で精度を確認します。

追加イベントのアクションを定義する

- カメラのライブ画面でメニューアイコン  をクリックします。
- **[Setup Menu]** > **[イベントコントロール]** > **[アクショングループ一覧]** を開きます。
- ダイアログの下部にある **[編集]** ボタンをクリックします。
- そのグループの説明となるグループ名を入力し、その行の **[編集]** ボタンをクリックします。
- **[イベントの選択]** リストで該当するイベントをハイライトし、**[新しいアクションの追加]** をクリックして希望するアクションを追加します (このダイアログのヘルプトピックは  をクリックして参照してください)。
- **[設定]** をクリックし、その後 **[閉じる]** をクリックして、保存の確認が表示されたら設定を保存します。

カメラの設定を保存する

- カメラのライブ画面でメニューアイコン  をクリックします。
- **[Admin Menu]** > **[構成]** > **[保存 (現在の設定値をフラッシュメモリに永久保存します)]** を開き、カメラの設定をカメラに保存します。(再起動は不要です)
- **[Admin Menu]** > **[構成]** > **[保存 (現在の設定値をPCに)]** を開き、カメラの設定をパソコンに保存します。これにより、例えばカメラを交換する際にこの保存した設定を読み込むことができます。

USBケーブル

注意!

- Mx-GPSA-BoxをMOBOTIXカメラへ接続する際は、MOBOTIX USBケーブルのみを使用してください!シールが統合されていないケーブルを使用すると、接続されたデバイスが湿気によって損傷する可能性があります!
- USBケーブルは同梱されておりませんので、別途注文する必要があります!

MX-CBL-MUC-MU-1/5



片端がUSB Type-Cストレート
—Mini USBストレート
長さ:1mまたは5m

Mx-CBL-MUC-AN-MU-1/5



片端がUSB Type-Cストレート
—Mini USBストレート
長さ:1mまたは5m

Mx-A-S7A-CBL02/03






片端がUSB Type-Cストレート
—USB Type-Cストレート
長さ:2mまたは3m

Mx-A-S7A-CBL01/02/03-AN







片端がUSB Type-Cストレート
—USB Type-Cアングル
長さ:1m、2mまたは3m

LED信号について

LED	意味
GPS信号 (白色LED)	 接続なし
	 衛星受信ができていない
	 GPSデータが利用可能



LED信号パターン

	オン
	オフ
	短い点滅
	半分オン、半分オフで定期的に点滅する

寸法

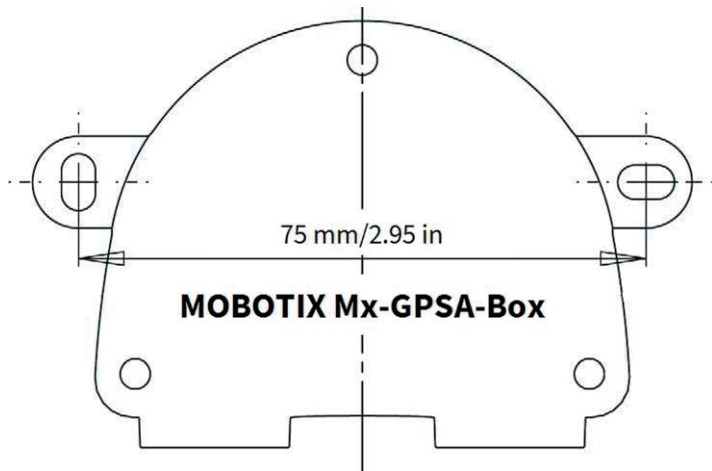


図1 : MOBOTIX Mx-GPSA-Box (mm)

注意!

常に原本の100%で印刷またはコピーしてください。

Technical Specifications

型番	Mx-F-GPSA
チップセット	u-blox 8 multi GNSS
電源供給	MOBOTIXカメラによるUSB給電
消費電力	典型値1W/200mA
最大ケーブル長	5m
チャンネル数	72
感度	-167dBm
周波数	GPS: L1、1575.4200MHz BEIDOU COMPASS: B1、1561.0980MHz GALILEO: E1、1575.4200MHz GLONASS: G1、1602.5625~1615.5000MHz
目標精度	位置(水平): GPS/SBAS/QZSS+GLONASS 時間: GPS時間に同期した1マイクロ秒 速度: 0.1m/s
データ	WGS-84
プロトコル	NMEA-0183V3.01GGA、GSA、GSV、RMC、VTG
検出率	コールドスタート: 平均26秒 ホットスタート: 平均1秒 再取得: 平均1秒
更新率	単一GNSS: 18Hz (例: GPS単独) 複数GNSS: 10Hz (例: GPS+GLONASS)
動的条件	加速度制限: 4g未満 高度制限: 50,000m 速度制限: 500m/s
保護等級	IP66
動作温度	-20~+50°C
認証	CE, EMC, ROHS, AS/NZS CISPR 32, 47 CFR FCC Part 15, Subpart B, Class A, ICES-003 Class A
寸法(幅×高さ×奥行)	86×56×31mm (ゴムプラグを除く)
重量	70g